

令和 6 年度ニシン漁獲物調査速報（号外 1）

2025 年 1 月 20 日に厚田地区で漁協青年部によってニシン漁期前調査が行われました。中央水産試験場では漁獲物の一部を持ち帰り、生物測定を行いましたので、その結果を報告いたします。石狩湾漁協厚田支所の職員の皆様、青年部の皆様、石狩地区指導所の皆様、調査お疲れ様でした。

【結果】

1. 採集状況

1 月 20 日の午前 8 時前に網揚げが行われました。調査に用いられた刺し網の目合は、2.5 寸および 2.6 寸でした。各目合の網を 2 本ずつ敷設し、それぞれ 1 本は漁獲無しでしたが、残り 1 本ずつでは多くのニシンが漁獲されました（表 1）。

表 1 ニシンの採集状況

目合	漁獲重量	標本重量	標本個体数
2.5 寸	825 kg	27.1 kg	73 尾
2.6 寸	968 kg	20.7 kg	50 尾

2. ニシンの尾叉長・体重

2.5 寸で採集されたニシンの 51%（37 尾）がメスで、49%（36 尾）がオスでした。尾叉長のピークは 32 cm 台にあり、次いで 31 cm 台のニシンが多く採集されました（図 1）。体重は 300～390 g 台が多い結果となりました。2.6 寸で採集されたニシンの 60%（30 尾）がメスで、40%（20 尾）がオスでした。尾叉長のピークは 32 cm 台にあり、次いで 33 cm 台のニシンが多く採集されました。体重は 360～390 g 台が最も多く、450 g 台が次いで多い結果となりました。

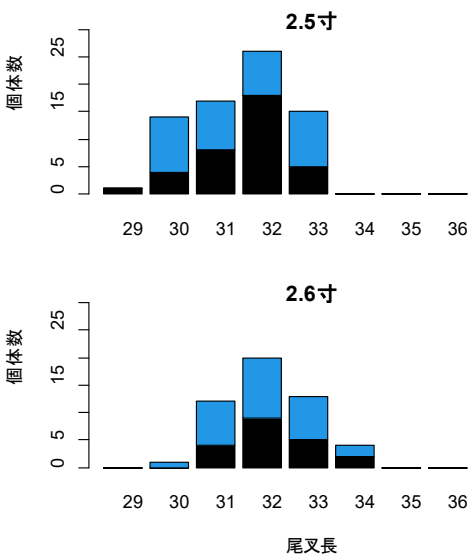


図 1 目合ごとの性別尾叉長組成（黒：オス、水色：メス）

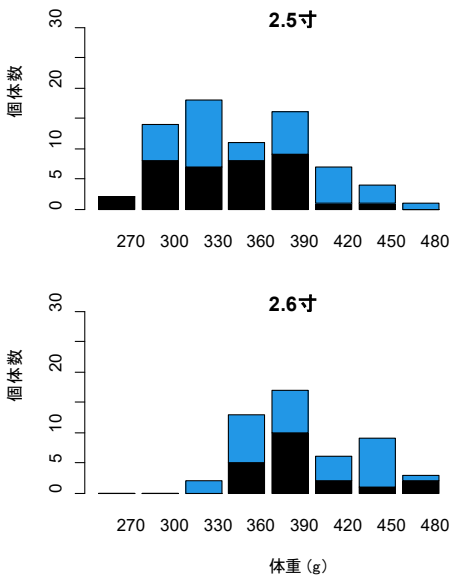


図 2 目合ごとの性別体重組成（黒：オス、水色：メス）

3. メスの成熟度

2.5 寸では、卵巣全体が綺麗な不透明の黄色～黄金色をしており透明感がある状態の熟度 30 が 35 尾 (95%)、ほぼ熟度 30 と同じ状態であるが、未熟である濁ったオレンジ色の卵粒がわずかに交じる熟度 22～30 が 2 尾 (5%) で、完全な未熟状態 (熟度 22) のものや、卵巣全体が透明な黄色～黄金色をしており卵粒は水子になっており流れ出てくる状態 (熟度 40) のニシンはみられませんでした。

2.6 寸では、熟度 30 が 29 尾 (96%)、熟度 22～30 が 1 尾 (3%) で、完全な未熟状態 (熟度 22) のものや熟度 40 のニシンはみられませんでした。

表 2 メスの熟度 (個体数)

目合	熟度			
	22	22～30	30	40
2.5 寸	0	2 (5%)	35 (95%)	0
2.6 寸	0	1 (4%)	29 (96%)	0